

学校保健委員会報告

学校には、学校保健委員会という組織があります。この委員会は、学校医の先生方・PTA 会長さんの参加をいただき、子ども達の健康の保持増進に関して話し合う委員会です。

今年は、学校保健委員会だけでなく、三中校区の地域学校保健委員会を新たに立ち上げました。小学校と中学校がお互いに情報交換をしたり、情報の共有をしたりしながら9年間のスパンで子ども達の健康教育を進めてみようとの考えからできた組織です。昨年は、3校の教員だけで試験的に健康を考える会議をしました。今年からは、教員だけでなく、学校医の先生や薬剤師の先生、さらにPTA 会長さんに参加をいただいて「三中校区地域学校保健委員会」として活動をスタートさせました。

今回は、郡山第三中学校が事務局となりましたが、次回は橘小学校、その後は桜小学校が事務局となり、3校が持ち回りで毎年1回の会議を開催します。今回は、8月20日(木)に開催いたしました。

会の中で、貴重なご意見やご助言をいただきましたので、是非、保護者の方々にもご理解いただき、子どもたちの健康管理や健康増進に役立てて欲しいと思います。



協議内容

「郡山三中校区の子どもたちの心身の健康について考える」

～学校における新型コロナウイルス感染症予防の現状と課題～

<各校での対策>

- 新型コロナウイルス感染症の予防対策として、家庭における検温、さらには、学校での体温チェック等をおして子ども達の健康状態を把握している。
- 発熱やかぜ症状がある場合には、無理に登校をせずに病院受診等をすすめるなど自宅での休養をお願いしている。
- 教室内の密を防ぐために、換気や座席の配置、発表方法など様々な工夫をしている。教室の広さや教科や内容によっては難しいものもあるためこれからも工夫改善していく。
- 清掃についても、密を防いだり、縦割りを見合わせたり、できる限りの予防対策をとって進めている。
- 消毒については、教職員で消毒作業を行ってきたが、2学期からは、スクール・サポート・スタッフや保護者のボランティアの協力を得る学校もある。
- トイレ清掃は、業者が行うようになった。

<その他>

- 臨時休業により、ネットやゲーム依存等が心配されるケースも見られる。
- いつもと違う時程や日程により、環境に適応できずにストレスをためてしまう子どももいるため、細かに声をかける等の必要がある。
- だれでも感染の可能性があるため、感染した子どもや感染した家庭への中傷やいじめに繋がらないような指導が必要である。

<PTA 会長さんから>

学校での安全対策には感謝している。家庭内感染を防ぐためには「どのようなことに注意すれば良いのか」についてもご指導をいただきたい。

<学校医の先生から>

感染予防のために、体調が悪いときには無理をしないことが大切であること。(症状から新型コロナを疑うのは難しい。)

子ども達が、感染することを恐れ、まわりの子ども達と遊ばなくなってしまうのは心配である。子どもたちの心身の成長発達のためにメンタル面についても注意していく必要がある。



県内でも、新型コロナウイルス感染者が増加してきております。学校での感染予防対策を継続し、家庭での健康観察をお願いします。

※ 自分の命や大切な人の命を守るために、正しい知識や情報を得て、正しい判断と行動で予防して行きましょう。

資料

学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル ～「学校の新しい生活様式」～
2020. 8. 6 Ver.3 が 文部科学省より示されました。

そのなかには、新型コロナウイルス感染症の細かな対策が示されています。基本的な感染症の対策である、「感染源を絶つこと」「感染経路を絶つこと」「抵抗力を高めること」や集団感染リスクへの対応として、「密閉の回避」（換気の徹底）「密集の回避」（身体的距離の確保）「密接の場面への対応」（マスクの着用）などが示されました。その中に「家庭との連携」についても記載されています。

<抜粋>

4. 家庭との連携

学校の臨時休業中においても子供の感染事例は一定数生じており、その多くは家庭内での感染と言われています。学校内での感染拡大を防ぐためには何よりも外からウイルスを持ち込まないことが重要であり、このためには各家庭の協力が不可欠です。

毎日の児童生徒等の健康観察はもちろんのこと、例えば、家族に発熱、咳などの症状がある場合には、感染経路の不明な感染者数が増加している地域では、児童生徒等の登校を控えることも重要です。

また、感染経路の不明な感染者数が増加している地域では、休日において不要不急の外出を控える、仲の良い友人同士の家庭間の行き来を控える、家族ぐるみの交流による接触を控えるなど、学校を通じた人間関係の中で感染が広がらないよう細心の注意が必要です。

こうしたことについて、保護者の理解と協力を得て、ご家庭においても「新しい生活様式」の実践をお願いしたいと思います。また、PTA 等と連携しつつ保護者の理解が得られるよう、学校からも積極的な情報発信を心がけるとともに家庭の協力を呼びかけることが重要です。

上記のことより、家庭での健康観察を引き続きお願いします。体調が悪い場合には、無理をすることなく、ご家庭で安静にし、医療機関を受診されることをお勧めします。

また、家庭での感染については、「食事」の際の感染も考えられます。個々に盛り付けするなど、飛沫感染が防げるような対策も大切かと思います。



帰宅後や調理の前後、食事の前等こまめな手洗いを心がけてください。

夏の暑さで、体が疲れています。「十分な睡眠」「バランスのとれた栄養」をとることで免疫力を高めることができます。

